

防 災 航 空 行 政

第4 防災航空行政

1 概要

近年、気候変動や社会経済の進展などにより、災害の態様もますます複雑、多様化し、また大規模化する傾向にある。

このような状況の中、県民の尊い生命と貴重な財産を守り、県民生活の安全と安定を確保するためには、より質の高い広域的かつ迅速な消防防災活動を展開することが必要となってきた。

このため、本県においては、空中停止、垂直離着陸が可能な防災ヘリコプターを平成5年4月に導入し、県内の消防防災機関と連携のもと、救急救助や消火活動、災害時における被害状況調査、緊急物資の輸送等に活用しており、平成29年9月に新機体に更新し、県内消防防災体制のさらなる充実強化を図っている。

2 防災ヘリコプターの性能・諸元

- (1) 名称 三重県防災ヘリコプター「みえ」
- (2) 機種 レオナルド式 AW139型
- (3) 性能・装備品等 (P. 110～111 参照)

3 防災ヘリコプターの用途

(1) 救急活動

- ア 救急車で搬送するよりも病院到着までの時間を短縮できる傷病者の搬送
- イ 傷病者発生地への医師の搬送及び医療器材等の輸送
- ウ 高度医療機関のない地域からの傷病者の転院搬送
- エ 移植のための臓器搬送
- オ その他救急活動上、有効と認められる活動

(2) 救助活動

- ア 河川、海等での水難事故等における捜索・救助
- イ 山岳遭難事故等における捜索・救助
- ウ 高層建築物火災による救助
- エ 山崩れ等の災害により、陸上から接近できない被災者等の救出
- オ 高速道路及び自動車専用道路上での事故で、地上から収容、搬送が不可能と認められる救助
- カ その他救助活動上、有効と認められる活動

(3) 災害応急対策活動

- ア 地震、台風、豪雨等の災害の状況把握
- イ 津波情報等の広報及び海面の監視
- ウ 離島、被災地等の孤立場所等への緊急物資、医薬品等の輸送及び応援要員、医師等の搬送
- エ ガス爆発事故、高速道路等での大規模事故等の状況把握
- オ 各種災害等における住民への避難誘導及び警報等の伝達
- カ その他災害応急対策活動上、有効と認められる活動

(4) 火災防御活動

- ア 林野火災等における空中からの消火
- イ 火災における情報収集、伝達、住民への避難誘導等の広報
- ウ 交通遠隔地への消火資器材、消火要員等の輸送
- エ その他火災防御活動上、有効と認められる活動

(5) 広域航空消防防災応援活動

緊急消防援助隊の関係規定及び他県等との相互応援協定等に基づく活動

(6) 防災対策活動

- ア 災害危険箇所等の調査
- イ 住民への災害予防の広報
- ウ その他防災対策上、必要と認める活動

4 運航体制

(1) 組織

平成5年4月1日に消防防災課防災航空係（現消防・保安課防災航空班）を設置し、三重県防災航空隊と呼称（県内の消防本部から派遣の消防職員（9名）を県職員に併任発令して構成）

(2) 航空隊基地

津市伊勢湾ヘリポート（三重県津市雲出鋼管町2-2）

(3) 運航管理業務

操縦、整備点検等運航の管理は、中日本航空株式会社に委託

(4) 運航時間

日の出から日没まで

5 緊急運航の要請方法

(1) 要請者

市町長等（消防事務に関する一部事務組合の機関の長を含む）

(2) 要請先

消防・保安課 防災航空班（防災航空隊）に電話及びファックスにより要請

(3) 防災航空隊への連絡方法

- ・ 事務用電話 059-235-2555、2556
- ・ ファックス 059-235-2557
- ・ 緊急運航要請専用電話 059-235-2558
- ・ 防災行政無線ファックス（地上系） 8 * 145

(4) 緊急運航の要件

緊急運航は、原則として次の要件を充たす場合に運航することができるものとする。

ア 公共性

地域並びに地域住民の生命、身体、財産を災害から保護することを目的とすること。

イ 緊急性

差し迫った必要性があること。(緊急に活動を行わなければ、県民の生命、身体、財産に重大な支障が生ずるおそれがある場合)

ウ 非代替性

防災ヘリコプター以外に適切な手段がないこと。(既存の資機材、人員では十分な活動が期待できない、又は活動できない場合)

6 防災ヘリコプターの性能・各種装備品

(1) 概要

- ア 製造会社……………レオナルド S. p. A. 社製 (イタリア)
- イ 型式名……………レオナルド式 AW139型
- ウ 全長／全幅／全高……………16.6m／4.2m／4.9m
- エ 主回転翼……………直径13.8m
- オ エンジン (2基) …… 最大出力3,358SHP

(2) 性能

- ア 最大搭乗者数……………14名 (操縦士含む)
- イ 空虚重量……………約4,600kg
- ウ 最大離陸重量……………6,800kg
- エ 航続距離……………798km
- オ 航続時間……………約3時間53分
- カ 最大速度……………310km/h
- キ 高度限界……………6100m

(3) 主要装備品

[防災用装備品]

- ア 空中消火装置 (バケツ型の消火器具を機体下に吊り下げ、機内より操作して使用)
 - ※ 消火バケツ 容量1,000L
- イ ヘリコプターテレビ伝送システム (可視カメラ・赤外線カメラで撮影した画像を受信局へ送信)
- ウ 投光装置 (サーチライト) (夜間における地上の各種活動支援、捜索等に使用)
- エ 機外拡声装置 (災害時の避難誘導、各種広報等に使用)
- オ ホイスト装置 (隊員の降下・引き上げ、要救助者の救助等を行う装置)
 - ※ 272kg まで吊り上げ可能、ケーブル長約88m
- カ ストレッチャー装置 (救急用ストレッチャー) (救急活動時、傷病者を機内へ収容するために使用)
- キ 無線装置 防災行政用 (150MHz・アナログ)、消防用 (260MHz・デジタル)
防災ヘリコプター通信用 (260MHz・デジタル)

[飛行用装備品等]

- ア 無線装置 (航空用120MHz・アナログ)
- イ 気象用レーダー (経路上及び周辺の気象状況を、夜間及び視野不良状態でも、操縦士が十分に把握できる装置)
- ウ 電波高度計 (電波により高度を求めるものであり、山岳地帯での飛行に有効)
- エ 応答高度計 (航空管制官に機体の位置、高度を知らせる計器で、この計器がないと主要航空管制区域への進入が許可されない)

- オ 機内乗員通話装置（パイロット、乗員等が相互に通話を行うために必要な装置）
- カ 空中衝突警告装置（機体から電波を出すことにより、機体間の位置を把握し、警告することにより衝突を防止する）
- キ 緊急位置発信装置（遭難時において無線電波を発信し、避難位置を知らせるための装置）
- ク ワイヤークッター（コクピットの機外上方と機首下面に鋭い剣先のような刃物で、航行上において索道等に遭遇し危険を回避できない場合にケーブルを切断し、安全を確保する）

(4) 購入価格

機体本体及び特別装備品 1,678,000,000円（消費税込）

(5) 購入先

三井物産株式会社中部支社

(6) 搭載資器材

[救急用資器材]

生体情報モニター 除細動器 自動吸引器 頸椎固定カラー ソフトシーネ
酸素投与器具一式 その他

[救助用資器材]

エンジェルハーネス デラックスサバイバーリング レスキューリング
ヘリタックホットシート ラッピングストレッチャー 折り畳み式バックボード
ヘリハーネス フルボディーハーネス GPS ロープ カラビナ
ライフジャケット ウェットスーツ ドライスーツ マスク フィン
シュノーケル ブーツ グローブ 浮環 その他

[その他資器材]

テント シュラフ ランタン ザック 訓練用ダミー モッコ 物資バック
その他

第1表 令和6年度 防災ヘリコプター運航状況 (JA119M)

R7.3.31

区分		月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	総計		
緊急運航	救急活動	件数	5	4	3			1	5	8	4		1	1	32	75件 69:12		
		時間	01:51	01:27	00:55			01:40	02:59	02:33	04:49		00:07	00:33	16:54			
	救助活動	件数	5	4	4				10	10	2		4	1	40			
		時間	04:43	03:46	04:50				14:56	11:49	01:37		06:45	00:43	49:09			
	火災防御活動	件数		1									1	1	3			
		時間		00:27									01:45	00:57	03:09			
	災害応急対策活動	件数													0			
		時間													00:00			
	受援	件数		2	2	4			3		1		1		5		18	18件
	災害予防運航	自隊訓練	件数	11	15	5			8	9	6	11	4	9	8		86	116件 162:37
時間			17:03	20:19	06:12			11:30	11:26	08:04	15:35	06:36	14:16	12:06	123:07			
県関係防災訓練		件数	1		1					1	4	3	2	2	14			
		時間	01:13		00:52					01:14	04:31	03:55	04:20	01:41	17:46			
市町村防災訓練		件数						1	4	6			5		16			
		時間						01:19	07:51	06:30			06:04		21:44			
災害危険個所調査		件数													0			
		時間													00:00			
その他運航		一般行政飛行	件数							1	1					2	12件 13:34	
			時間							02:08	01:07					03:15		
	試験飛行その他	件数	1		1				5				2	1	10			
		時間	00:19		01:53				07:06				00:42	00:19	10:19			
合計	件数	23	24	14	0	0	15	30	35	20	13	18	11	203件				
	受援件数	0	2	2	4	0	3	0	1	0	1	0	5	18件				
	時間	25:09	25:59	14:42	00:00	00:00	21:35	40:34	34:34	25:56	17:42	24:53	14:19	245:23				
運航実日数	日数	16	16	9	0	0	11	21	18	17	10	15	8	141日				
運航休止日数	日数	3	4	8.5	31	31	19	2	2	4	15	0	16.5	136.0日				

令和6年度 緊急運航活動概要

R7.3.31

出動 件数	種 別	要請日時・要請機関	概 況	飛行 時間
1	山 岳	R6.4.6(土)10:51 ○桑名市消防本部 ＜発生場所＞ いなべ市藤原町 山口地内 長命水とカタクリ峠の 間登山道上付近	54歳男性1名が登山道にて転倒し左足首を負傷したとの通報に救助の要請があったもの。 現場上空到着後、航空隊員2名を降下させ、要救助者を機内収容する。 出 動 _____ 11:22 現 着 捜 索 _____ 11:41 救 助 開 始 _____ 12:01 救 助 完 了 _____ 12:40	1:18
2	救 急 救助から の移行	R6.4.6(土)10:51 ○桑名市消防本部 ＜発生場所＞ いなべ市藤原町 山口地内 長命水とカタクリ峠の 間登山道上付近	救助後、県立総合医療センターへ搬送し、医師に引継ぐ。 出 動 _____ 12:41 収 容 先 着 _____ 12:50 引 継 完 了 _____ 13:02 帰 隊 _____ 13:13	0:21
3	山 岳	R6.4.6(土)15:21 ○鈴鹿市消防本部 ＜発生場所＞ 鈴鹿市山本町 入道ヶ岳	55歳女性1名が登山道から5m滑落し左鎖骨、右大腿部を負傷したとの通報に救助の要請があったもの。 現場上空到着後、航空隊員1名を降下させ、要救助者を機内収容する。 出 動 _____ 15:46 現 着 捜 索 _____ 15:57 救 助 開 始 _____ 16:08 救 助 完 了 _____ 16:30	0:44
4	救 急 救助から の移行	R6.4.6(土)15:21 ○鈴鹿市消防本部 ＜発生場所＞ 鈴鹿市山本町 入道ヶ岳	救助後、鈴鹿川防災ステーションに着陸し要救助者を鈴鹿市消防本部救急隊に引継ぎ、帰投する。 出 動 _____ 16:30 収 容 先 着 _____ 16:36 引 継 完 了 _____ 16:45 帰 隊 _____ 16:55	0:16
5	山 岳	R6.4.13(土)11:35 ○菰野町消防本部 ＜発生場所＞ 菰野町御在所岳 山上公園	57歳女性が転倒し負傷したとの通報に救助の要請があったもの。 現場上空到着後、航空隊員2名を降下させ、要救助者を機内収容する。 出 動 _____ 12:02 現 着 捜 索 _____ 12:15 救 助 開 始 _____ 12:26 救 助 完 了 _____ 13:13	1:11
6	救 急 救助から の移行	R6.4.13(土)11:35 ○菰野町消防本部 ＜発生場所＞ 菰野町御在所岳 山上公園	救助後、県立総合医療センターへ搬送し、医師に引継ぐ。 出 動 _____ 13:13 収 容 先 着 _____ 13:23 引 継 完 了 _____ 13:29 帰 隊 _____ 13:40	0:21
7	山 岳	R6.4.13(土)14:30 ○桑名市消防本部 ＜発生場所＞ いなべ市藤原町 藤原岳 大貝戸道9合目	56歳女性が登山中に足がつり動けないとの通報に救助の要請があったもの。 現場上空到着後、航空隊員1名を降下させ、要救助者を機内収容する。 出 動 _____ 15:28 現 着 捜 索 _____ 15:45 救 助 開 始 _____ 15:52 救 助 完 了 _____ 16:04	0:36
8	救 急 救助から の移行	R6.4.13(土)14:30 ○桑名市消防本部 ＜発生場所＞ いなべ市藤原町 藤原岳 大貝戸道9合目	救助後、いなべ市ヘリポートにて要救助者を桑名市消防本部救急隊に引継ぐ。 出 動 _____ 16:04 収 容 先 着 _____ 16:10 引 継 完 了 _____ 16:17 帰 隊 _____ 16:34	0:23
9	山 岳	R6.4.14(日)15:32 ○三重紀北消防組合 消防本部 ＜発生場所＞ 尾鷲市九鬼町 オハイ付近	男性1名がオハイから頂山に向かう途中、両足がつり歩行不能との通報に救助の要請があったもの。現場上空到着後、航空隊員1名を降下させ、要救助者1名を機内収容する。 出 動 _____ 16:05 現 着 捜 索 _____ 16:27 救 助 開 始 _____ 16:34 救 助 完 了 _____ 16:59	0:54

出動件数	種別	要請日時・要請機関	概況	飛行時間
10	救急救助からの移行	R6.4.14(日)15:05 ○三重紀北消防組合消防本部 ＜発生場所＞ 尾鷲市九鬼町オハイ付近	救助後、東紀州(紀北)広域防災拠点に着陸し要救助者を三重紀北消防組合救急隊に引継ぎ、帰投する。 出 動 _____ 16:59 収 容 先 着 _____ 17:05 引 継 完 了 _____ 17:11 帰 隊 _____ 17:35	0:30
11	山岳	R6.5.4(土)19:40 ○松阪地区広域消防組合消防本部 ＜発生場所＞ 松阪市飯高町蓮地内	58歳男性1名が登山中、滑落し膝を負傷し歩行不可との通報に救助の要請があったもの。現場上空到着後、航空隊員1名を降下させ要救助者1名を機内収容する。 5月5日 出 動 _____ 06:42 現 着 捜 索 _____ 07:00 救 助 開 始 _____ 07:09 救 助 完 了 _____ 07:35	0:53
12	救急救助からの移行	R6.5.4(土)19:40 ○松阪地区広域消防組合消防本部 ＜発生場所＞ 松阪市飯高町蓮地内	救助後、松ヶ崎公園に着陸し要救助者を松阪地区広域消防組合消防本部救急隊に引継ぎ、帰投する。 5月5日 出 動 _____ 07:35 収 容 先 着 _____ 07:52 引 継 完 了 _____ 07:57 帰 隊 _____ 08:03	0:23
13	消火	R6.5.5(日)15:05 ○鈴鹿市消防本部 ＜発生場所＞ 鈴鹿市住吉町8333 本田技研工業(株) 住吉寮付近	「廃材が燃えている」との通報に防災ヘリでの空中消火が有効と判断し、火災防御活動の要請があったもの。 現場上空にて火災現場を確認後、防災ヘリでの消火活動は不可と判断し、現場写真撮影後、基地帰還する。 出 動 _____ 15:57 現 場 到 着 _____ 16:03 現 場 撮 影 _____ 16:05 現 場 離 脱 _____ 16:18 帰 隊 _____ 16:24	0:27
14	山岳	R6.5.11(土)15:00 ○桑名市消防本部 ＜発生場所＞ いなべ市大安町 竜ヶ岳中道登山道上 7合目付近	48歳男性1名が登山中、右脛脛を痛め歩行不可との通報に救助の要請があったもの。 現場上空到着後、航空隊員1名を降下させ要救助者1名を機内収容する。 出 動 _____ 15:29 現 着 捜 索 _____ 15:44 救 助 開 始 _____ 16:04 救 助 完 了 _____ 16:33	1:04
15	救急救助からの移行	R6.5.11(土)15:00 ○桑名市消防本部 ＜発生場所＞ いなべ市大安町 竜ヶ岳中道登山道上 7合目付近	救助後、いなべ市ヘリポートにて要救助者を桑名市消防本部救急隊に引継ぐ。 出 動 _____ 16:33 収 容 先 着 _____ 16:39 引 継 完 了 _____ 16:46 帰 隊 _____ 17:05	0:25
16	山岳	R6.5.14(火)14:32 ○鈴鹿市消防本部 ＜発生場所＞ 鈴鹿市小岐須町地内 入道ヶ岳	45歳女性1名が登山中、右足首を痛め下山不能との通報に救助の要請があったもの。 現場上空到着後、航空隊員1名を降下させ要救助者1名を機内収容する。 出 動 _____ 14:52 現 着 捜 索 _____ 15:04 救 助 開 始 _____ 15:13 救 助 完 了 _____ 15:35	0:43
17	救急救助からの移行	R6.5.14(火)14:32 ○鈴鹿市消防本部 ＜発生場所＞ 鈴鹿市小岐須町地内 入道ヶ岳	救助後、鈴鹿川防災ステーションに着陸し要救助者を鈴鹿市消防本部救急隊に引継ぎ、帰投する。 出 動 _____ 15:35 収 容 先 着 _____ 15:43 引 継 完 了 _____ 15:49 帰 隊 _____ 15:59	0:18
18	山岳	R6.5.26(日)09:41 ○桑名市消防本部 ＜発生場所＞ いなべ市北勢町新町 614 青川峡	登山中、登山道をはずれ身動きがとれないため救助の要請があったもの。 現場上空到着後、航空隊員1名を降下させ要救助者1名を機内収容する。 出 動 _____ 10:13 現 着 捜 索 _____ 10:27 救 助 開 始 _____ 11:01 救 助 完 了 _____ 11:18	1:05
19	救急救助からの移行	R6.5.26(日)09:41 ○桑名市消防本部 ＜発生場所＞ いなべ市北勢町新町 614 青川峡	救助後、いなべ市ヘリポートにて要救助者を桑名市消防本部救急隊に引継ぐ。 出 動 _____ 11:18 収 容 先 着 _____ 11:22 引 継 完 了 _____ 11:29 帰 隊 _____ 11:47	0:22

出動件数	種別	要請日時・要請機関	概況	飛行時間
20	山岳	R6.6.7(金)10:19 ○菰野町消防本部 <発生場所> 菰野町菰野地内 藤内壁テスト岩付近	31歳男性1名がロッククライミング中、滑落し右上肢骨折疑い、出血ありとの通報に救助の要請があったもの。 現場上空到着後、航空隊員2名を降下させ要救助者1名を機内収容する。 出 動 _____ 11:05 現 着 捜 索 _____ 11:19 救 助 開 始 _____ 11:33 救 助 完 了 _____ 12:00	0:55
21	救急救助からの移行	R6.6.7(金)10:19 ○菰野町消防本部 <発生場所> 菰野町菰野地内 藤内壁テスト岩付近	救助後、県立総合医療センターへ搬送し、医師に引継ぐ。 出 動 _____ 12:00 収 容 先 着 _____ 12:08 引 継 完 了 _____ 12:14 帰 隊 _____ 12:26	0:20
22	水難	R6.6.9(日)07:58 ○和歌山県新宮市消防本部 <発生場所> 和歌山県新宮市 新熊野大橋付近	行方不明の18歳男性と特徴が合致する男性が新熊野大橋から欄干を覗いている様子がドライブレコーダーに映っていたため、付近を捜索してほしいとの通報に捜索の要請があったもの。 和歌山県防災ヘリコプターは機体点検のため運休中であることから、「紀伊半島三県災害等相互応援に関する協定」に基づき出動する。 上空から捜索を実施するも発見には至らず、津市伊勢湾ヘリポートに帰還する。 出 動 _____ 09:20 現 着 捜 索 _____ 10:07 現 場 離 脱 _____ 10:35 帰 隊 _____ 11:22	2:02
23	山岳	R6.6.15(土)13:16 ○菰野町消防本部 <発生場所> 菰野町釈迦ヶ岳 ハライド付近	19歳女性1名が登山中、体調不良で動けないとの通報に救助の要請があったもの。 現場上空到着後、航空隊員2名を降下させ要救助者2名を機内収容する。 出 動 _____ 13:48 現 着 捜 索 _____ 14:00 救 助 開 始 _____ 14:16 救 助 完 了 _____ 14:53	1:05
24	救急救助からの移行	R6.6.15(土)13:16 ○菰野町消防本部 <発生場所> 菰野町釈迦ヶ岳 ハライド付近	救助後、三滝川堤防にて、要救助者を菰野町消防本部救急隊に引継ぐ。 出 動 _____ 14:54 収 容 先 着 _____ 14:59 引 継 完 了 _____ 15:03 帰 隊 _____ 15:17	0:20
25	山岳	R6.6.15(土)15:25 ○名張市消防本部 <発生場所> 名張市赤目町長坂地内 赤目四十八滝 斜滝R4百畳岩付近	57歳女性1名が散策中、斜滝で頭部を負傷し動けないとの通報に救助の要請があったもの。 現場上空到着後、航空隊員2名を降下させ要救助者1名を機内収容する。 出 動 _____ 15:57 現 着 捜 索 _____ 16:10 救 助 開 始 _____ 16:23 救 助 完 了 _____ 16:45	0:48
26	救急救助からの移行	R6.6.15(土)15:25 ○名張市消防本部 <発生場所> 名張市赤目町長坂地内 赤目四十八滝 斜滝R4百畳岩付近	救助後、津市伊勢湾ヘリポートに帰投し津市消防本部救急隊に引継ぐ。 出 動 _____ 16:45 帰 隊 _____ 17:00 引 継 完 了 _____ 17:00	0:15
27	救急転院搬送	R6.9.30(月)10:45 ○和歌山県新宮市消防本部 <発生場所> 搬送元: 新宮市立医療センター 搬送先: 和歌山県立医科大学 附属病院	基地離陸し、紀南ヘリポートへ向け飛行する。紀南ヘリポートへ着陸後、傷病者1名を搭乗させ和歌山県立医科大学附属病院に向け飛行する。 和歌山県立医科大学附属病院屋上ヘリポートにて傷病者及び医師を引継ぎ、離陸し帰投する。 出 動 _____ 12:28 搬送元着陸 _____ 13:02 搬送元離陸 _____ 13:12 搬送先着陸 _____ 13:39 搬送先離陸 _____ 13:47 帰 隊 _____ 14:26	1:40
28	救急転院搬送	R6.10.5(土)13:10 ○和歌山県新宮市消防本部 <発生場所> 搬送元: 新宮市立医療センター 搬送先: 和歌山県立医科大学 附属病院	基地離陸し、紀南ヘリポートへ向け飛行する。紀南ヘリポートへ着陸後、傷病者関係者及び医師1名を搭乗させ和歌山県立医科大学附属病院に向け飛行する。 和歌山県立医科大学附属病院屋上ヘリポートにて傷病者を和歌山県立医科大学附属病院医師に引継ぎ、離陸し帰投する。 出 動 _____ 13:48 搬送元着陸 _____ 14:18 搬送元離陸 _____ 14:32 搬送先着陸 _____ 15:08 搬送先離陸 _____ 15:18 帰 隊 _____ 15:56	1:44

出動件数	種別	要請日時・要請機関	概況	飛行時間
29	山岳	R6.10.12(土)14:49 ○菰野町消防本部 <発生場所> 菰野町菰野地内 御在所岳8合目 中道登山道上付近	57歳女性1名が登山中、急病で動けないとの通報に救助の要請があったもの。 現場上空到着後、航空隊員1名を降下させ要救助者1名を機内収容する。 出 動 _____ 15:28 現 着 捜 索 _____ 15:42 救 助 開 始 _____ 15:51 救 助 完 了 _____ 16:07	0:39
30	救急救助からの移行	R6.10.12(土)14:49 ○菰野町消防本部 <発生場所> 菰野町菰野地内 御在所岳8合目 中道登山道上付近	救助後、県立総合医療センターへ搬送し、医師に引継ぐ。 出 動 _____ 16:08 収 容 先 着 _____ 16:15 引 継 完 了 _____ 16:21 帰 隊 _____ 16:33	0:20
31	山岳	R6.10.13(日)05:00 ○菰野町消防本部 <発生場所> 菰野町菰野地内 籾内壁	21歳男性1名がロッククライミング中、滑落し腰部痛で動けないとの通報に救助の要請があったもの。 現場上空到着後、航空隊員1名を降下させ要救助者1名、同行者1名を機内収容する。 出 動 _____ 05:58 現 着 捜 索 _____ 06:13 救 助 開 始 _____ 06:27 救 助 完 了 _____ 06:42	0:44
32	救急救助からの移行	R6.10.13(日)05:00 ○菰野町消防本部 <発生場所> 菰野町菰野地内 籾内壁	救助後、県立総合医療センターへ搬送し、医師に引継ぐ。 出 動 _____ 06:42 収 容 先 着 _____ 06:49 引 継 完 了 _____ 06:58 帰 隊 _____ 07:09	0:18
33	山岳	R6.10.20(日)13:37 ○桑名市消防本部 <発生場所> いなべ市藤原町 9合目付近	40歳男性1名が登山中、右足首を負傷し動けないとの通報に救助の要請があったもの。 現場上空到着後、航空隊員2名を降下させ要救助者1名を機内収容する。 出 動 _____ 14:04 現 着 捜 索 _____ 14:24 救 助 開 始 _____ 14:32 救 助 完 了 _____ 14:58	0:54
34	救急救助からの移行	R6.10.20(日)13:37 ○桑名市消防本部 <発生場所> いなべ市藤原町 9合目付近	救助後、いなべ市ヘリポートにて要救助者を桑名市消防本部救急隊に引継ぐ。 出 動 _____ 14:58 収 容 先 着 _____ 15:02 引 継 完 了 _____ 15:09 帰 隊 _____ 15:25	0:20
35	水難	R6.10.24(木)09:10 ○鳥羽市消防本部 <発生場所> 鳥羽市答志町 八幡神社付近	答志港堤防外側で漁船(10トン)が転覆し乗員3名(船長男性1名、男性1名、女性1名)が行方不明になっているとの通報が鳥羽市消防本部にはいったもの。 海上保安庁の潜水士により要救助者1名(男性)が発見され残る2名の救助の要請があったもの。 「みえ」は石鏡港沖の海上で要救助者1名(男性)発見し消防本部へ発見場所の座標連絡、漁船への収容を確認し三重県警察航空隊ヘリコプター「いせ」に引継ぎ帰投する。 出 動 _____ 09:53 現 着 捜 索 _____ 10:05 現 場 離 脱 _____ 11:35 帰 隊 _____ 11:48	1:55
36	水難	R6.10.24(木)14:00 ○鳥羽市消防本部 <発生場所> 鳥羽市答志町 八幡神社付近	No.35に引き続き、行方不明となっている要救助者1名(女性76歳)の捜索活動を行う。 日没の活動限界まで捜索するも要救助者、漂流物無く、帰投する。 出 動 _____ 15:01 現 着 捜 索 _____ 15:13 現 場 離 脱 _____ 16:53 帰 隊 _____ 17:07	2:06
37	水難	R6.10.24(木)16:44 ○鳥羽市消防本部 <発生場所> 鳥羽市答志町 八幡神社付近	No.36に引き続き、行方不明となっている要救助者1名(女性76歳)の捜索活動を行う。 現場到着後、消防本部から依頼された海域を捜索するも発見できず帰投する。 10月25日 出 動 _____ 09:56 現 着 捜 索 _____ 10:09 現 場 離 脱 _____ 11:47 帰 隊 _____ 12:03	2:07
38	水難	R6.10.25(金)14:08 ○鳥羽市消防本部 <発生場所> 鳥羽市答志町 八幡神社付近	No.37に引き続き、行方不明となっている要救助者1名(女性76歳)の捜索活動を行う。 現場到着後、消防本部から依頼された海域を日没活動限界まで捜索するも発見に至らず帰投する。 出 動 _____ 15:28 現 着 捜 索 _____ 15:48 現 場 離 脱 _____ 16:51 帰 隊 _____ 17:07	1:39

出動件数	種別	要請日時・要請機関	概況	飛行時間
39	山岳	R6.10.25(金)20:19 ○亀山市消防本部 <発生場所> 亀山市仙ヶ岳	82歳男性1名が松茸採りをしていて滑落負傷し動けないとの通報に救助の要請があったもの。消防隊が要救助者を捜索するも発見できず、ヘリで消防隊員2名を2回投入し、物資及び消防隊員4名を投入完了し帰投する。 10月26日 出 動 06:09 現 場 到 着 06:20 場 外 着 陸 06:43 場 外 離 陸 06:49 物 資 投 入 06:59 場 外 着 陸 07:05 場 外 離 陸 07:14 一 人 目 投 入 07:22 二 人 目 投 入 07:24 場 外 着 陸 07:30 場 外 離 陸 07:37 三 人 目 投 入 07:44 四 人 目 投 入 07:46 現 場 離 脱 08:03 帰 隊 08:14	1:43
40	水難	R6.10.26(土)14:08 ○鳥羽市消防本部 <発生場所> 鳥羽市答志町 八幡神社付近	No.38に引き続き、行方不明となっている要救助者1名(女性76歳)の捜索活動を行う。現場上空付近を捜索するも発見できず帰投する。 出 動 09:07 現 着 捜 索 09:20 現 場 離 脱 10:57 帰 隊 11:16	2:09
41	山岳	R6.10.26(土)12:05 ○亀山市消防本部 <発生場所> 亀山市仙ヶ岳	No.39の消防隊員投入後、再度、離陸し現場到着後、航空隊員2名を降下させ、要救助者を機内収容する。 出 動 12:13 現 場 到 着 12:24 救 助 開 始 12:40 救 助 完 了 13:13	1:00
42	救急救助からの移行	R6.10.26(土)12:05 ○亀山市消防本部 <発生場所> 亀山市仙ヶ岳	救助後、鈴鹿川河川敷グラウンドにて要救助者を亀山市消防本部救急隊に引継ぐ。 出 動 13:13 収 容 先 着 13:19 引 継 完 了 13:26 帰 隊 13:37	0:17
43	山岳	R6.11.3(日)13:11 ○菟野町消防本部 <発生場所> 菟野町菟野地内 御在所岳	登山者が滑落負傷し動けないとの通報に救助の要請があったもの。航空隊員1名を降下させ要救助者1名を機内収容する。 出 動 13:46 現 場 到 着 14:00 救 助 開 始 14:14 救 助 完 了 14:32	0:46
44	救急救助からの移行	R6.11.3(日)13:11 ○菟野町消防本部 <発生場所> 菟野町菟野地内 御在所岳	救助後、県立総合医療センターへ搬送し、医師に引継ぐ。 出 動 14:33 収 容 先 着 14:39 引 継 完 了 14:44 帰 隊 15:03	0:26
45	山岳	R6.11.4(月)17:24 ○亀山市消防本部 <発生場所> 亀山市地内仙ヶ岳	90歳男性と65歳男性2名がキノコ狩り中に道に迷い90歳男性が滑落負傷し動けないとの通報に救助の要請があったもの。航空隊員2名を降下させ、ピックアップポイント選定に時間を要するため一度、基地帰投する。選定完了したため再度離陸、要救助者2名を機内収容する。 11月5日 ① 出 動 06:18 ② 出 動 09:10 現 着 捜 索 06:30 現 場 到 着 09:20 隊 員 投 入 06:49 要 救 収 容 09:30 帰 隊 07:40 要 救 収 容 09:42	1:54
46	救急救助からの移行	R6.11.4(月)17:24 ○亀山市消防本部 <発生場所> 亀山市地内仙ヶ岳	救助後、鈴鹿川河川敷グラウンドにて要救助者を亀山市消防本部救急隊に引継ぐ。 11月5日 出 動 09:42 収 容 先 着 09:47 引 継 完 了 09:58 帰 隊 10:07	0:14
47	山岳	R6.11.5(火)14:30 ○鈴鹿市消防本部 <発生場所> 鈴鹿市地内入道ヶ岳	登山者が約100m滑落負傷し動けないとの通報に救助の要請があったもの。航空隊員2名を降下させ要救助者1名を機内収容する。 出 動 15:12 現 場 到 着 15:22 救 助 開 始 15:30 救 助 完 了 16:08	0:56
48	救急救助からの移行	R6.11.5(火)14:30 ○鈴鹿市消防本部 <発生場所> 鈴鹿市地内入道ヶ岳	救助後、鈴鹿川防災ステーションに着陸し要救助者を鈴鹿市消防本部救急隊に引継ぎ、帰投する。 出 動 16:08 収 容 先 着 16:14 引 継 完 了 16:29 帰 隊 16:37	0:14

出動件数	種別	要請日時・要請機関	概況	飛行時間
49	山岳	R6.11.6(水)14:03 ○津市消防本部 <発生場所> 津市美里町経ヶ峰	現場到着後、捜索するも発見できず、地上隊の到着を待つため帰投し給油する。 給油後、地上消防隊が要救助者と接触したため、再飛来し航空隊員2名を降下させ要救助者1名を機内収容する。 ① 出 動 ———— 14:32 現 着 捜 索 ———— 14:41 現 場 離 脱 ———— 15:20 帰 隊 ———— 15:26 ② 出 動 ———— 15:45 現 場 到 着 ———— 15:53 要 救 収 容 ———— 16:38 要 救 収 容 ———— 16:41	1:50
50	救急救助からの移行	R6.11.6(水)14:03 ○津市消防本部 <発生場所> 津市美里町経ヶ峰	救助後、津市伊勢湾ヘリポートに帰投し、津市消防本部救急隊に引継ぐ。 出 動 ———— 16:41 帰 隊 ———— 16:49 引 継 完 了 ———— 16:49	0:08
51	山岳	R6.11.8(金)11:53 ○名張市消防本部 <発生場所> 赤目地内 赤目四十八滝	成人男性1名が登山中、足首を負傷し動けないとの通報に救助の要請があったもの。航空隊員2名を降下させ要救助者1名を機内収容する。 出 動 ———— 12:46 現 着 ———— 13:01 救 助 開 始 ———— 13:22 救 助 完 了 ———— 13:51	1:05
52	救急救助からの移行	R6.11.8(金)11:53 ○名張市消防本部 <発生場所> 赤目地内 赤目四十八滝	救助後、名張市立病院駐車場にて、要救助者を引継ぐ。 出 動 ———— 13:52 収 容 先 着 ———— 13:56 引 継 完 了 ———— 14:03 帰 隊 ———— 14:17	0:19
53	山岳	R6.11.14(木)14:20 ○津市消防本部 <発生場所> 津市美杉町太郎生地内	女性1名が道迷いで下山できないとの通報に救助の要請があったもの。 現場上空に向かうも悪天候で視界不良のため帰投する。 出 動 ———— 14:45 現 場 離 脱 ———— 15:07 帰 隊 ———— 15:15	0:30
54	山岳	R6.11.17(日)12:42 ○鈴鹿市消防本部 <発生場所> 鈴鹿市地内入道ヶ岳	頭部を負傷した女性と滑落している男性の登山者が見えるとの通報に捜索救助の要請があったもの。 要救助者2名をそれぞれ航空隊員2名ずつ降下させ機内収容する。 出 動 ———— 13:20 現 着 ———— 13:30 救 助 開 始 ———— 13:39 救 助 完 了 ———— 14:37	1:17
55	救急救助からの移行	R6.11.17(日)12:42 ○鈴鹿市消防本部 <発生場所> 鈴鹿市地内入道ヶ岳	救助後、鈴鹿川防災ステーションに着陸し要救助者を鈴鹿市消防本部救急隊に引継ぎ、帰投する。 出 動 ———— 14:37 収 容 先 着 ———— 14:44 引 継 完 了 ———— 14:51 帰 隊 ———— 15:01	0:17
56	山岳	R6.11.21(木)12:40 ○菰野町消防本部 <発生場所> 菰野町 東海自然歩道	女性1名が滑落し動けないとの通報に救助の要請があったもの。 現場上空到着後、航空隊員1名を降下させ要救助者1名を機内収容する。 出 動 ———— 13:14 現 着 捜 索 ———— 13:28 救 助 開 始 ———— 13:38 救 助 完 了 ———— 14:03	0:49
57	救急救助からの移行	R6.11.21(木)12:40 ○菰野町消防本部 <発生場所> 菰野町 東海自然歩道	救助後、県立総合医療センターへ搬送し、医師に引継ぐ。 出 動 ———— 14:03 収 容 先 着 ———— 14:10 引 継 完 了 ———— 14:16 帰 隊 ———— 14:27	0:18
58	山岳	R6.11.25(月)08:12 ○熊野市消防本部 <発生場所> 熊野市大泊町 大蛇峰地内	女性登山者1名が下山中に姿が見えなくなったとの通報に救助の要請があったもの。 現場上空到着後、航空隊員2名を降下させ要救助者1名を機内収容する。 出 動 ———— 09:51 現 着 捜 索 ———— 10:15 救 助 開 始 ———— 10:26 救 助 完 了 ———— 11:10	1:19
59	救急救助からの移行	R6.11.25(月)08:12 ○熊野市消防本部 <発生場所> 熊野市大泊町 大蛇峰地内	救助後、三重県防災拠点(紀南)で警察に引継ぐ。 出 動 ———— 11:10 収 容 先 着 ———— 11:17 引 継 完 了 ———— 12:35 帰 隊 ———— 13:05	0:37
60	山岳	R6.11.28(木)12:43 ○菰野町消防本部 <発生場所> 菰野町地内 武平峠	50歳くらいの男性が心肺停止状態で倒れているとの通報に救助の要請があったもの。 現場到着後、捜索を実施するも発見に至らず、現場離脱し帰投する。 出 動 ———— 13:17 現 着 捜 索 ———— 13:31 現 場 離 脱 ———— 14:25 帰 隊 ———— 14:40	1:23

出動 件数	種 別	要請日時・要請機関	概 況	飛行 時間
61	山 岳	R6.12.1(日)15:28 ○桑名市消防本部 <発生場所> いなべ市大安町 石榑南地内 竜ヶ岳 砂山付近	女性1名が約10m滑落したとの通報に救助の要請があったもの。 現場上空到着後、航空隊員1名を降下させ要救助者1名を機内収容する。 出 動 _____ 15:50 現 着 捜 索 _____ 16:03 救 助 開 始 _____ 16:11 救 助 完 了 _____ 16:22	0:32
62	救 急 救助から の移行	R6.12.1(日)15:28 ○桑名市消防本部 <発生場所> いなべ市大安町 石榑南地内 竜ヶ岳 砂山付近	救助後、津市伊勢湾ヘリポートに帰投し、津市消防本部救急隊に引継ぐ。 出 動 _____ 16:22 帰 隊 _____ 16:36 引 継 完 了 _____ 16:36	0:14
63	山 岳	R6.12.16(月)13:40 ○三重紀北消防組合 消防本部 <発生場所> 尾鷲市三木浦町 サガリマツ磯場	女性1名がロッククライミング中、滑落負傷し救助の要請があったもの。 現場上空到着後、航空隊員2名を降下させ要救助者1名を機内収容する。 出 動 _____ 14:07 現 着 捜 索 _____ 14:34 救 助 開 始 _____ 14:46 救 助 完 了 _____ 15:12	1:05
64	救 急 救助から の移行	R6.12.16(月)13:40 ○三重紀北消防組合 消防本部 <発生場所> 尾鷲市三木浦町 サガリマツ磯場	救助後、東紀州広域防災拠点(紀北)で三重紀北消防救急隊に引継ぐ。 出 動 _____ 15:12 収 容 先 着 _____ 15:19 引 継 完 了 _____ 15:27 帰 隊 _____ 15:52	0:32
65	救 急 転院搬送	R6.12.21(土)11:07 ○和歌山県新宮市 消防本部 <発生場所> 搬送元: 新宮市立医療センター 搬送先: 三重大学医学部 附属病院	基地離陸し、紀南ヘリポートへ向け飛行する。紀南ヘリポートへ着陸後、傷病者及び 医師1名を搭乗させ三重大学医学部附属病院に向け飛行する。 三重大学グラウンドにて傷病者及び医師を引継ぎ、離陸し帰投する。 出 動 _____ 11:27 搬送元着陸 _____ 12:04 搬送元離陸 _____ 12:15 搬送先着陸 _____ 12:50 搬送先離陸 _____ 12:59 帰 隊 _____ 13:05	1:18
66	救 急 転院搬送	R6.12.27(金)07:00 ○津市消防本部 <発生場所> 搬送元: 三重大学医学部 附属病院 搬送先: 岡山大学医学部 附属病院	基地離陸し、三重大学陸上競技場へ向け飛行する。着陸後、傷病者、医師1名、 救急救命士1名を搭乗させ岡南飛行場に向け飛行する。 岡南飛行場にて傷病者を岡山大学医学部附属病院医師に引継ぎ、給油後離陸し 帰投する。 出 動 _____ 08:29 搬送元着陸 _____ 08:39 搬送元離陸 _____ 09:05 搬送先着陸 _____ 10:35 搬送先離陸 _____ 11:50 帰 隊 _____ 12:55	2:45
67	火 災	R7.2.15(土)13:37 ○紀勢地区広域 消防組合消防本部 <発生場所> 南伊勢町東宮地内	林野火災の通報により空中消火の要請があったもの。 現場上空にて火災現場を確認後、防災ヘリでの散水活動を9回実施。 出 動 _____ 15:14 現 着 取 付 _____ 15:36 場 外 離 陸 _____ 15:40 散 水 9 回 _____ 4,8100 着 陸 取 外 _____ 16:43 場 外 離 陸 _____ 16:47 帰 隊 _____ 17:07	1:45
68	山 岳	R7.2.25(火)08:33 ○松阪地区広域消防 組合消防本部 <発生場所> 松阪市飯高町 赤ゾレ山	登山に行った男性1名と連絡が取れないとの通報に捜索救助の要請があったもの。 現場上空到着後、活動限界まで捜索するも発見に至らず、帰投する。 出 動 _____ 09:15 現 着 捜 索 _____ 09:42 現 場 離 脱 _____ 10:39 帰 隊 _____ 10:59	1:44
69	山 岳	R7.2.25(火)08:33 ○松阪地区広域消防 組合消防本部 <発生場所> 松阪市飯高町 赤ゾレ山	No.68に引き続き、行方不明となっている要救助者1名の捜索活動を行う。 現場上空到着後、活動限界まで捜索するも発見に至らず、帰投する。 出 動 _____ 13:36 現 着 捜 索 _____ 13:54 現 場 離 脱 _____ 15:07 帰 隊 _____ 15:25	1:49

出動件数	種別	要請日時・要請機関	概況	飛行時間
70	山岳	R7.2.26(水)05:45 ○松阪地区広域消防組合消防本部 <発生場所> 松阪市飯高町 赤ゾレ山	No.69に引き続き、行方不明となっている要救助者1名の捜索活動を行う。 基地離陸し、消防隊員投入ポイントを確認。 旧波瀬小学校グラウンドに着陸し物資及び消防隊員計6名を現場投入。 その後、活動限界まで捜索するも発見に至らず、帰投する。 出 動 _____ 06:44 現 場 到 着 _____ 07:00 場 外 着 陸 _____ 07:11 場 外 離 陸 _____ 07:20 物 資 投 入 _____ 07:30 2 名 投 入 _____ 07:40 場 外 着 陸 _____ 07:49 場 外 離 陸 _____ 07:56 2 名 投 入 _____ 08:06 2 名 投 入 _____ 08:14 場 外 着 陸 _____ 08:28 場 外 離 陸 _____ 08:29 現 場 捜 索 _____ 08:32 現 場 離 脱 _____ 08:42 帰 隊 _____ 08:57	1:56
71	山岳	R7.2.26(水)12:39 ○松阪地区広域消防組合消防本部 <発生場所> 松阪市飯高町 赤ゾレ山	No.70に引き続き、行方不明となっている要救助者1名の捜索活動を行う。 No.70の消防隊員投入後、再度、離陸し現場到着後、航空隊員2名を降下させ要救助者を機内収容する。 出 動 _____ 13:13 現 着 _____ 13:32 救 助 開 始 _____ 13:41 救 助 完 了 _____ 14:08	1:16
72	救急救助からの移行	R7.2.26(水)12:39 ○松阪地区広域消防組合消防本部 <発生場所> 松阪市飯高町 赤ゾレ山	救助後、松ヶ崎公園にて要救助者を松阪広域消防組合消防本部救急隊に引継ぐ。 出 動 _____ 14:08 収 容 先 着 _____ 14:29 引 継 完 了 _____ 14:36 帰 隊 _____ 14:43	0:07
73	火災	R7.3.10(月)15:10 ○奈良県広域消防組合消防本部 <発生場所> 奈良県吉野郡川上村 白屋地内	林野火災の通報により空中消火の要請があったもの。 現場上空にて火災現場を確認後、場外離着陸場(吉野運動公園)にてバンビマックスを取り付け後、指揮者の指示により場外離着陸場にて待機するも日没による活動限界のため基地帰投する。 出 動 _____ 15:58 場 外 着 陸 _____ 16:28 場 外 離 陸 _____ 17:27 帰 隊 _____ 17:54	0:57
74	山岳	R7.3.29(土)15:10 甲賀広域行政組合消防本部 <発生場所> 甲賀市土山町 大河原地先 鎌ヶ岳	親子2名の登山者が落石で負傷したため救助の要請があったもの。 現場上空到着後、通報者及び要救助者を確認、航空隊員2名を同時降下させ接触する。エバックハーネス及びヘリタックホットシートにて2名の救出完了する。 出 動 _____ 15:49 現 着 _____ 16:04 救 助 開 始 _____ 16:07 救 助 完 了 _____ 16:32	0:43
75	救急救助からの移行	R7.3.29(土)15:10 甲賀広域行政組合消防本部 <発生場所> 甲賀市土山町 大河原地先 鎌ヶ岳	救助後、済生会滋賀県病院屋上ヘリポートにて要救助者を医師に引継ぐ。 出 動 _____ 16:32 収 容 先 着 _____ 16:45 引 継 完 了 _____ 16:55 帰 隊 _____ 17:15	0:33